

講師紹介

龍谷大学 政策学部教授 土山希美枝氏



【経歴】

平成12年法政大学大学院社会科学研究所政治学専攻博士課程修了。政治学博士。龍谷大学法学部助教授、同准教授を経て2015年4月より龍谷大学政策学部教授
専門分野：地方自治、公共政策、日本政治

議会の専門誌である「地方議会人」に1年間にわたり「質問力で高める議員力・議会力」と題した記事を連載。

全国市議会議長会研究フォーラムにおけるパネリスト、長野県飯田市、富山県氷見市を始めとする全国各地の自治体のアドバイザーを務めている。

福島県会津若松市議会議長 目黒章三郎氏



【経歴】

平成7年4月会津若松市議会議員初当選。現在5期目
文教厚生委員長、総務委員長、第57代市議会議長を歴任
現在、第59代議長

議会改革のトップランナーとして、会津若松市議会のみにとどまらず、市議会全体のレベルアップを目指し、全国市議会議長会研究フォーラムのパネリストを務めるなど全国的に活動している。

岐阜県可児市議会元議長 川上文浩氏



【経歴】

平成19年8月可児市議会初当選。現在3期目
文教福祉委員長、議会基本条例特別委員長、副議長
総務企画委員長を歴任、平成25年8月から平成27年8月まで議長。現在は、議会運営委員長と議会改革特別委員長を務め、議会改革の中心的役割を担っている。

議長就任中の平成26年2月には、岐阜県立可児高等学校と連携し、議場で高校生によるキャリア教育の活動報告を行う「高校生議会」を開催。